

心を一つに、「みんなでジャンプ！」

2月9日（火）2校時



【校長先生から励ましの言葉】



【3年生のチャレンジ】



【4年生のチャレンジ】



【応援してくださった皆様】



【1年生のチャレンジ】



【2年生のチャレンジ】



【5年生のチャレンジ】



【6年生のチャレンジ】



【6年生記念撮影パチリ】

2月9日（火）に「長なわとび記録会」〈通称：みんなでジャンプ〉を行いました。毎年恒例のこの競技は、「長なわ大回し8の字跳び」を制限時間3分以内に延べ何人跳ぶことができたかを競う学年対抗競技です。校長先生の「練習は本番のように、本番は練習のように」という励ましの言葉をいただいた後、体育委員会児童の運営で準備体操をしました。

いよいよ3年生から競技開始です。2分間の練習の後、本番の3分間となります。どの学年も練習の成果を発揮しようと集中していて、次々とリズムカルに跳び続けました。初めての1年生もすばしっこいです。本番前に「ファイト!」と気合を入れてから始まる学年や全員でかけ声を合わせる学年など作戦は様々でした。今年の優勝学年は第6学年でした。記録はなんと**306回**です。昨年の優勝回数より3回上回る素晴らしい記録が生まれました。5年生はノーミスで3分間を終了しました。記録は284回。昨年4年生の時より100回以上記録を伸ばしました。①常葉っ子の底知れぬパワーと可能性 ②縄にひっかかる子どもにも「おしいよ。次には大丈夫。」と声をかけるチームワーク ③良い記録を出して喜びを身体で表現する素直さ、おおらかさを強く感じさせられました。今後も目標に向かってチャレンジする意欲と態度、友達と仲良く協力する気持ちを育ててまいります。お寒い中、約20名の保護者、ご家族の皆様においでいただきました。子ども達への温かい声援と拍手、ありがとうございました。

新聞報道から

1月24日(日)
2月 1日(月)
2月 5日(金)

民報新聞に本校関係の記事が、ここ2週間で3回掲載されました。1月24日は田村地区教職員研究物展の審査結果です。本校は今年、各教員が自分の研究教科の指導法改善に向けて年間2回授業研究を行い、その成果と課題をまとめ研究物展に主品しました。結果は共同研究の部「入選」他、特選・奨励賞と合計9点が入賞し大変励みになりました。2月1日は県書きぞめ展です。毛筆の部、書きぞめ大賞と奨励学校賞をいただきました。詳細は他の入賞結果が届いてから、お知らせします。2月5日は前号でもお知らせしましたとおり「移動編集車、民報号」が来校し「新聞づくり講座」を4～6年生が受講したという記事です。

このように良い出来事で報道されることは嬉しいことです。保護者や地域の皆様、広く県内の皆様にも本校の教育活動を知っていただく上で有効だと思っています。



民生児童委員、主任児童委員の情報交換会が行われました



2月4日(木) 民生児童委員7名、主任児童委員2名の皆さんにご来校いただき、学校との情報交換会を行いました。民生委員(児童委員も兼ねる)は、厚生労働大臣から委嘱され、地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ必要な援助を行い社会福祉の増進に努める仕事を担っており、また、主任児童委員は常葉町全域を担当されています。話し合いの中で、「いじめや不登校の状況」についての質問もありました。いじめについては保護者・児童アンケートで把握した事例十数件に即時対応し解決できていること、また不登校については、基準である年間30日以上欠席(出席停止や忌引きは除く)の児童はいないこと、などを説明させていただきました。

委員の皆様は、住民の方々が適切に福祉制度を受けられるよう行政とのパイプ役ですので、何か心配事がある場合は相談されるとよいと思います。学校では個人情報保護法に則って会議を運営しております。

通学班編成をしました

2月8日(月)



2時間目の休み時間に地区担当の先生の教室に集まって通学班編成を行いました。新しい班長・副班長を決め集合場所や時刻の確認をしました。また、4月に入学してくる1年生が自分の班に入る

るかなども情報を交換しました。5年生を中心とした新班長は職員室で真新しいタスキと呼笛をもらい、とても張り切っていました。 **5年生の新班長から6年の旧班長へ**

私が班長になって、6年生の班長を見習いたいところは、下級生が少し間違ってもすぐに怒らず、やさしく注意することです。列が乱れていると「並んだ方がいいよ。」などと声をかけて、いつもまっすぐに並ばせていることです。私が班長になったら、いつでも自分の班の全員を並ばせて、安全に登校できるようにしたいです。